

第42回県民スポーツ祭 第61回群馬県スポーツ少年団大会 剣道実施要項

1 日 時 令和7年8月17日（日）
開館：9時00分、審判会議：9時15分、開会式：10時00分

2 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館 大道場

- 3 種 目
- ①小学生団体戦
 - ②小学4年生男女個人戦
 - ③小学5・6年生男子個人戦
 - ④小学5・6年生女子個人戦
 - ⑤中学生男子個人戦
 - ⑥中学生女子個人戦

4 参加者及びチーム編成

- (1) 小学生団体戦は、単位団編成チームとする。
- (2) 個人戦は、地区予選を通過した者とする。
- (3) 小学生団体戦出場チームは、指導者（監督）1名、団員（小学4・5・6年生）5名の計6名とする。区分については下表のとおりとする。同一単位団で3名以上であれば出場できる。

区 分	1	2	3	4	5	指導者
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学年	4年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	5・6年生	有資格者
性別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

*上表の学年は、当該年度の4月1日現在のものとする。尚、該当者のいない場合は、学年の下の方が上位の学年区分に出場してもよいが、小学校4年生以上とする。但し、男女の変更は認めない。

5 参加資格及び選手・チーム(団体)数

(地区予選会経過比例配分表)

No.	種 目	中 毛	西 毛	東 毛	北 毛	合 計
小学生	小学生団体戦	1	1	1	1	4 チーム
	5・6年男子個人戦	8	8	8	8	32 人
	5・6年女子個人戦	8	8	8	8	32 人
	4年男・女個人戦	8	8	8	8	32 人
中学個人	中学男子個人戦	8	8	8	8	32 人
	中学女子個人戦	8	8	8	8	32 人
	小 計	40	40	40	40	160 人

- (1) 選手・監督は日本スポーツ少年団に登録済みの団員及び、指導者であること。
但し、申し込み責任者・監督・コーチのうち2名は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者（スポーツコーチングリーダーやスタートコーチ（ジュニアユース）、認定育成員または認定員の有資格者）であることとする。
- (2) 小学生は4年以上とし、スポーツ傷害保険に加入済みの者とする。
- (3) 参加団員は、別紙のとおり市町村本部へ提出すること。
- (4) R7年度の全国大会より全国スポーツ少年団からの補助がなくなるため、宿泊費・旅費については保護者負担とする。
全国大会、県大会の当日に都合があり出場出来ない者は、市町村の予選から出場しない。
全国大会代表は、群馬県スポーツ少年団の代表選手であることから、選手は主な活動拠点が群馬県内であること。
- (5) 試合への出場は登録単位団のみにする。(二重登録または二か所からの出場はできない。)

6 競技規則

- (1) 団体試合は、リーグ戦・試合時間 2 分 3 本勝負とし、勝敗の決しないときは引き分け、チームの勝者数・総本数が同数の場合は、引き分けとする。団体戦の順位決定は、勝ち：1 点、引き分け：0.5 点、負け：0 点とし、勝ち点→勝者数→取得本数の順で順位を決定する。
代表者戦はリーグ戦終了後に必要となった時のみ実施する。代表者の選出は全国大会と同様、欠員ポジションを含めない中堅・副将・大将の中から抽選で選出。代表者戦は、試合時間 2 分 1 本勝負とし、勝敗が決しない場合は 2 分区切りの延長戦を行う。延長戦 3 回実施しても決まらない場合は 5 分以内の休憩を取り、勝敗が決するまで繰り返す。
- (2) 個人試合は、試合時間、中学生は 3 分 3 本勝負、小学生は 2 分 3 本勝負とし、勝敗が決しないときは 2 分刻みの延長戦を行う。なお、延長戦を 3 回実施しても決まらない場合は 5 分以内の休憩を取り、勝敗が決するまで繰り返す。
- (3) 竹刀の検量は行わないが、整備・点検された竹刀を使用すること。なお、指導者が必ず点検を行うこと。
- (4) その他試合の方法については、全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則及び主催大会の実施にあたっての感染予防ガイドラインによる。
- (5) 選手は、所属単位団名を明記した名札（ゼッケン）、剣道着の左袖にスポーツ少年団のワッペンを必ず付けること。
また、各地区代表チームの選手は「各地区名・選手名」を明記した名札とする。ない場合は失格とする。
- (6) 試合及びウォーミングアップをする場合、選手は面マスクまたはマウスシールドのどちらかを装着する。
- (7) 目印（紅白タスキ）については、各单位団若しくは各自で用意する。

7 組合せ 組合せ抽選は、県スポーツ少年団事務局及び各専門部会長による責任抽選とし、結果は市町村本部を通して各団へ配布する。

8 審判員 群馬県剣道連盟及び専門部会により推薦する。
※なお、審判員については各自で審判旗を用意する。
※審判員のマスクは白色とし、着用については審判会議で共通理解を図る。

9 申込先 **各单位団・・・7 月 13 日（日）までに所属市町村宛てに申込むこと。（申込期限は各市町村事務局にて設定）**
※申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。
各市町村スポーツ少年団事務局・・・別記申込書を取りまとめ、7 月 17 日（木）までに下記あてに申込むこと。（申込みの際、スポーツ少年団登録システム「名簿のダウンロード」から登録者名簿を印刷し添付すること。）

〒371-0047 前橋市関根町 8 0 0 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター内
群馬県スポーツ少年団事務局あて
TEL. 0 2 7 - 2 3 4 - 5 5 5 5

10 その他

- (1) 参加については、学校行事等を確認の上、申し込みをすること。（授業参観・臨海学校等）
- (2) 令和 8 年 3 月 2 7 日～2 9 日に富山県で開催される、第 4 8 回全国スポーツ少年団剣道交流大会の参加については、次のとおりとする。
 - ア 団体試合優勝チームに出場権を与える。
 - イ 中学生男・女各個人戦優勝者に出場権を与える。
 - ウ 監督は、全国大会出場選手所属単位団の中から剣道専門部会が推薦する剣道有段者で、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者であることとする。
- (3) 参加費として、個人戦は 1 人 5 0 0 円、団体戦は 1 チーム 2, 5 0 0 円を地区予選終了当日に支払い、県大会当日に地区代表者が受付で支払う。
- (4) 群馬県スポーツ少年団で撮影した写真が新聞や群馬県剣道連盟・群馬県スポーツ少年団ホームページ等で公開されることがある。